

高木敏雄 トウキ 神話學者、ドイツ文學者。明治九年四月十一日熊本縣阿蘇郡久木野村生れ、大正十一年十一月十八日歿（八三・一九三）。號禿山人。明治二十三年東京帝國大學文科大學卒。第五高等學校教授、東京高等師範學校教授を経て、大正十一年大阪外國語學校獨逸語部主任教授。大學在學中の題稿として『比較神話學』（明治二十七年十月十七日博文館「帝國百科全書」）の一書は、本邦神話學書の嚆矢として知られる。

世の『日本神話物語』（明治四十四年四月二十日版部書店）、『世界動

物傳話

新ソツツプ物語』（明治四十五年二月二十一日寶文館）、『日本傳説

集一分類總目次解説索引附』（大正二年八月二十日郷土研究社、復刊

・昭和十八年十月二十日東京武蔵野書院）、『新日本教育書叢』（大

正七年十一月二十日敬文館書店「課外教育お伽文庫」）、『少年家庭書叢

（後編）』（大正十二年二月十五日敬文館書店「教育お伽文庫」）、

『日本國民傳説』（小笠原省三著、大正十二年二月十五日敬文館書店

店「教育お伽文庫」）、『日本神話傳説の研究』（岡村千秋編、大正

十四年五月二十日圖書院、復刊・昭和十八年九月二十五日萩原屋文

館）等。

